

春だ 今日から 2 年生

主たる内容：(5) (9)
従たる内容：(6) (8)

教科書：下 p. 1～8

配当時数：6 時間 活動時期：4 月

■単元の目標

春の身近な自然を観察したり，新しい 1 年生と交流したりする活動を通して，四季の変化や春の訪れに気付くとともに，進級によって自分たちの役割が増えたことが分かり，意欲的に 2 年生の生活を送ろうとすることができるようにする。

■単元の観点別評価規準

【生活への関心・意欲・態度】

- 春の自然の変化と，自分の身近な生活の変化に関心をもち，意欲的に，2 年生の学習や生活に取り組もうとしている。

【活動や体験についての思考・表現】

- 四季の変化や季節によって，自分たちの生活が変わることについて考えたり，これから始まる 2 年生の学校生活でしてみたいことを友達と話し合ったりして，それをすなおに表現している。

【身近な環境や自分についての気付き】

- 季節が移り変わり，春になったことに気付くとともに，自分たちが進級するなどして，自分たちの生活の様子が変わったり，役割が増えたりしたことに気付いている。

どきどき わくわく まちたんけん

■単元の目標

自分たちで計画を立てて，身近な地域に出かけ，さまざまな場所を調べたり，地域の場所や人との関わりを広げたりするとともに，地域に親しみをもち，人々と適切に接したり，安全に気を付けて生活したりすることができるようにする。

■単元の観点別評価規準

【生活への関心・意欲・態度】

- 身近な地域の人々やさまざまな場所に関心をもち，ルールやマナーを守り，安全に気を付けて，見たり，調べたりしようとしている。

【活動や体験についての思考・表現】

- 行きたい場所や会ってみたい人を決め，相手や場に応じた適切な行動や，安全な行動について考えながら，活動の計画を立てて，まち探検をするとともに，それを振り返って，すなおに表現している。

【身近な環境や自分についての気付き】

- 地域にはさまざまな場所があり，多様な人々が生活したり働いたりしていることが分かり，それらが自分たちの生活を支えていることや，楽しく，豊かにしていることに気付いている。

生きもの なかよし 大作せん

■単元の目標

生き物を探して捕まえたり，飼育したりする中で，それらの育つ場所，変化や成長の様子が分かり，自分たちと同じように生命をもっていることなどに気付くとともに，生き物への親しみをもち，大切に世話を続けることができるようにする。

■単元の観点別評価規準

【生活への関心・意欲・態度】

- 地域にいる生き物に関心をもち，地域で生き物を採集したり，学校で大切に飼育したりしようとしている。

【活動や体験についての思考・表現】

- 生き物の育つ場所や餌を考えて，生き物を探したり，飼育したりするとともに，生き物の変化や成長の様子や自分の世話を振り返り，それをすなおに表現している。

【身近な環境や自分についての気付き】

- 生き物の変化や成長の様子や，自分たちと同じように生命をもっていることに気付くとともに，生き物への親しみが増し，上手に世話ができるようになった自分のよさに気付いている。

みんなで つかう まちの しせつ

主たる内容：(4)
従たる内容：(3) (8)

教科書：下 p. 57～68

配当時数：6 時間 活動時期：10 月

■単元の目標

身近な公共施設を利用し、公共施設やそこにある公共物は、みんなで使うものであることや、それらを支えている人々がいることが分かり、それらを大切に使用したり、安全に気を付けて、正しく利用したりすることができるようにする。

■単元の観点別評価規準

【生活への関心・意欲・態度】

- 身近な公共施設に関心を持ち、ルールやマナーを守って、安全に気を付けて利用したり、施設を支える人々と関わったりしようとしている。

【活動や体験についての思考・表現】

- 公共施設がみんなで使うものであることや、それを支えている人々がいることについて、自分なりに考えたり、振り返ったりして、それをすなおに表現している。

【身近な環境や自分についての気付き】

- 公共施設には、みんなが気持ちよく利用するためのルールやマナーがあることや、施設を支えている人々がいることなどが分かるとともに、公共施設を利用すると自分たちの生活が楽しく豊かになることに気付いている。

もっと なかよし まちたんけん

■単元の目標

質問をしたり、いっしょに何かをしたりするなどして、地域の人々と関わる活動を通して、地域には生活したり、働いたりしている人がいることや、それらの人々と自分たちの生活との関わりに気付き、地域の人々に親しみや愛着をもつとともに、人々と適切に接したり、安全に生活したりすることができるようにする。

■単元の観点別評価規準

【生活への関心・意欲・態度】

- 春のまち探検などで関わった人や場所と繰り返し関わることに関心を持ち、それらに親しみや愛着をもって、話したり、いっしょに活動したりしようとしている。

【活動や体験についての思考・表現】

- もう一度関わりたい場所や人、いっしょにしてみたい活動を決め、地域で生活したり働いたりしている人々と自分たちとの関わりについて考え、それをすなおに表現している。

【身近な環境や自分についての気付き】

- 地域で生活したり働いたりしている人々の、地域への思いや、自分たちの生活との関わりに気付いている。
- 自分たちの暮らす地域のよさや、人々と適切にできるようになった自分たちのよさに気付いている。

うごく うごく わたしの おもちゃ

主たる内容：(6)
従たる内容：(8)

教科書：下 p. 47～56

配当時数：12 時間 活動時期：9～10 月

■単元の目標

身近にあるものを使って、動くおもちゃを試行錯誤してつくり、友達と競争したり、工夫を教え合ったりしながら、よりよく動くように改良することを通して、動くおもちゃの面白さや不思議さを実感するとともに、遊び方を工夫して、みんなで遊びを楽しむことができるようにする。

■単元の観点別評価規準

【生活への関心・意欲・態度】

- 身近な材料を使って、工夫して動くおもちゃをつくることに関心を持ち、遊び方を工夫して、みんなで楽しく遊ぼうとしている。

【活動や体験についての思考・表現】

- 自分がつくるおもちゃを決め、工夫して動くおもちゃをつくるとともに、みんなで楽しく遊べるように、遊びの約束やルールを考え、それをすなおに表現している。

【身近な環境や自分についての気付き】

- おもちゃや遊び方を工夫する面白さや、おもちゃの動き方などの、自然現象の不思議さ、工夫して、みんなで遊ぶことの楽しさなどに気付いている。

つたわる 広がる わたしの 生活

主たる内容：(8)
従たる内容：(3) (4)

教科書：下 p. 77～90

配当時数：12 時間

活動時期：11～12 月

■単元の目標

地域の人々と関わったことを振り返り、自分の心に残った地域の出来事を身近な人々に伝えたいという思いをもち、表現する方法を考え、新聞やポスター、パンフレットなどの作品にまとめ、それを身近な人々と伝え合う活動を通して、身近な人々と関わることの楽しさが分かり、進んで交流することができるようにする。

■単元の観点別評価規準

【生活への関心・意欲・態度】

- 地域で関わった人のことや、その関わりを通して分かったことなどの、自分の心に残った地域の出来事を、友達や地域の人々と伝え合おうとしている。

【活動や体験についての思考・表現】

- 伝える相手や目的、伝える出来事の内容に応じた、適切な表現方法を選んで作品に表し、分かりやすい伝え方を工夫しながら交流をしている。

【身近な環境や自分についての気付き】

- 身近な人々と関わることの楽しさが分かり、互いに交流することのよさに気付くとともに、地域への親しみや愛着が増したり、人々と適切に交流することができるようになったりした自分たちの成長に気付いている。

あしたへ ジャンプ

主たる内容：(9)
従たる内容：(8)

教科書：下 p. 91～102

配当時数：27 時間

活動時期：1～3 月

■単元の目標

自分の生活や成長を振り返ったり、身近な人々にインタビューしたりして、それらを作品にまとめたり、伝え合ったりする中で、自分ができるようになったことや大きくなったこと、役割が増えたことなどが分かるとともに、これまでの生活や成長を支えてくれた人々に感謝の気持ちを持ち、これからの成長への願いをもって、意欲的に生活することができるようにする。

■単元の観点別評価規準

【生活への関心・意欲・態度】

- 自分自身の成長に関心を持ち、これまでの生活や成長を支えてくれた人々へ感謝の気持ちをもつとともに、3年生からの自分自身の成長への願いをもって、意欲的に生活しようとしている。

【活動や体験についての思考・表現】

- 自分自身の成長を振り返り、これまでの生活や成長を支えてくれた人々のことや、これからの成長について考え、それをすなおに表現している。

【身近な環境や自分についての気付き】

- 多くの人々の支えによって自分が大きくなったこと、自分でできるようになったこと、役割が増えたことなどが分かり、自分のよさや可能性に気付いている。